

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【公表番号】特表2007-502309(P2007-502309A)

【公表日】平成19年2月8日(2007.2.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-005

【出願番号】特願2006-529556(P2006-529556)

【国際特許分類】

**C 0 7 D 311/08 (2006.01)**

**C 0 7 D 311/22 (2006.01)**

**C 0 7 D 405/04 (2006.01)**

**C 0 7 D 407/04 (2006.01)**

**A 6 1 K 31/37 (2006.01)**

**A 6 1 K 31/4725 (2006.01)**

**A 6 1 P 31/10 (2006.01)**

**A 6 1 P 17/00 (2006.01)**

【F I】

C 0 7 D 311/08 C S P

C 0 7 D 311/22

C 0 7 D 405/04

C 0 7 D 407/04

A 6 1 K 31/37

A 6 1 K 31/4725

A 6 1 P 31/10

A 6 1 P 17/00 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月7日(2007.5.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

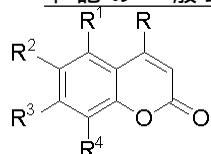
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

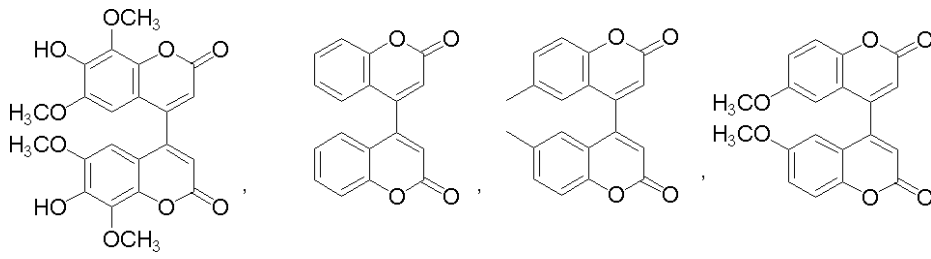
下記的一般式で表されるクマリン系化合物を有効成分として含む真菌抵抗の薬物。



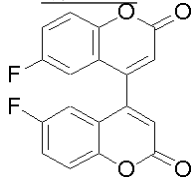
その中で、Rはクマリンの基を示し、該クマリンの基はR<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>、R<sup>3</sup>、R<sup>4</sup>に置換され、R<sup>1</sup>、R<sup>2</sup>、R<sup>3</sup>、R<sup>4</sup>は水素原子、C<sub>1-10</sub>の炭化水素の基、X、NO<sub>2</sub>、CN、OCH<sub>3</sub>、COOCH<sub>3</sub> 或いはOR<sup>5</sup>を示し、R<sup>5</sup>はH或いはC<sub>1-10</sub>炭化水素の基を示し、Xはハロゲン原子を示す。

【請求項2】

前記化合物は以下の構成式のいずれかを含有することを特徴とする請求項1記載の真菌抵抗の薬物。



或いは



。

【請求項 3】

少なくとも爪囲炎、爪白癬の疾病の治療に用いられることを特徴とする請求項 1 記載の真菌抵抗の薬物。